

2026年1月20日

各 位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社  
(コード番号 4765)

(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)

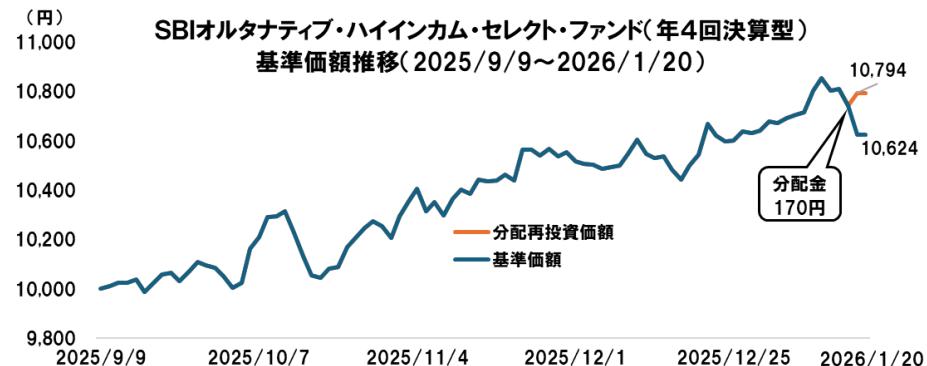
代表者 代表取締役社長 朝倉 智也

開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

**本邦初の日々で設定・解約可能なプライベート・クレジット投資ファンド  
『SBI オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・ファンド (年4回決算型)』  
初回分配金 170 円のお知らせ**

当社子会社の SBI アセットマネジメント株式会社 (以下「SBI アセット」) が、2025年9月9日 (火) に設定し、運用を開始しました「SBI オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・ファンド (年4回決算型)」(以下「本ファンド」) の、2026年1月20日決算の初回分配金が 170 円 (10,000 口あたり、税引前) となりましたので、お知らせいたします。

初回分配金である 170 円は、現地源泉税を考慮した配当率に換算すると、当初募集価額である 10,000 円に対して 7.56% に相当<sup>\*1</sup> するものです。今回の分配金は受取配当金等の範囲内で支払われるですが、各受益者様のご購入時の基準価額の状況によっては一部または全部が特別分配金<sup>\*2</sup>となる場合があることにはご留意ください。



本ファンドは、KKR が運用を行う上場投資信託をはじめ、複数の大手資産運用会社が運用を行う ETF への分散投資を通じて、バンクローン、ハイイールド社債などの従来からのパブリック・クレジット投資に加え、プライベート・クレジット投資 (非公開会社が発行したローン、債券等) に実質的に投資することにより、安定したインカム・ゲインを生み出すことを目的としています。

本ファンドの最大の特徴は、非公開ローンや担保付き債権などで構成されるプライベート・クレジットに投資可能であることであり、これらは相対取引で組成され、多くが第一優先担保付きであり、近年、低金利時代の代替投資として世界的に急拡大しています。

従来、この種のオルタナティブ資産に投資を行う投資信託は、最低投資額 500 万円以上で、月 1 回の基準価額と購入申込み、四半期解約で解約代金は数週間後の支払いなど、解約の上限設定も含めて流動性が低く、かつコストの高さを含めてご投資家に大きな負担をおかけするものでしたが、本ファンドでは、一般の公募投資信託と同様、基準価額は毎営業日に公表、申込・解約は原則日次、解約代金も 6 営業日に受け取り可能と、機動性と利便性を飛躍的に高めていると共に、投資対象ファンドのコストを含めた実質的な信託報酬は年 1.5204% 程度と、プライベート・クレジットに投資を行う公募投資信託としては本邦初の高い利便性<sup>\*3</sup>と最低水準のコスト<sup>\*3</sup>の商品となっております。

SBI アセットでは今後も、「顧客中心主義」のもと、低コストで良質な運用商品を提供することにより、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

\*1: 今回の分配金を当初基準価額で除し、海外源泉税(10%)控除前に換算した年率換算利回り。

\*2: 特別分配金とは、分配金落ち後の基準価額が各受益者様の個別元本を下回る部分で非課税となります。個別元本額は各受益者様のお買付状況により異なります。

\*3: プライベート・クレジット投資を含む公募投資信託として。ウェルスアドバイザー株式会社調べ (2026年1月20日現在)

【投資対象ファンドおよび運用会社の概要】

|         |   |
|---------|---|
| 名 称     | <b>KKR クレジット・インカム・ファンド (KKC)</b>  |
| 投 資 方 針 | オーストラリア証券取引所 (ASX) 上場の当ファンドは、KKR のクレジット投資チームが運用する複数戦略への投資を通じ、リスク調整後リターンの追求と、収益創出を目的とした多様なオルタナティブ・クレジット投資ポートフォリオへのアクセスを提供することを目指します。戦略は、パブリック・クレジット分野の「グローバル・クレジット・オポチュニティ戦略」と、プライベート・クレジット分野の「欧州ダイレクト・レンディング戦略」の二つによって構成されています。資金の借入により、レバレッジをかけることが可能ですが、流動性管理に限定されます。 |
| 管 理 報 酬 | 年 1.10%   |
| 運 用 会 社 | KKR オーストラリア・インベストメント・マネジメント・ピーティーワイ・リミテッド<br>運用会社は、KKR & Co. Inc. (通称 KKR)の一部門です。KKR は米国に本社を置く世界的な投資会社で、1976 年に設立、2010 年にニューヨーク証券取引所に上場され、プライベート・エクイティ、クレジット、不動産、インフラ、保険などの分野で幅広い投資活動を行っています。   |

|         |   |
|---------|---|
| 名 称     | <b>SPDR® ブラックストーン・シニアローン ETF (SRLN)</b>   |
| 運 用 方 針 | 本 ETF は、原則として、純資産 (投資目的の借入れも含む) の 80%以上をシニアローンへ投資することにより、「Morningstar LSTA 米国レバレッジド・ローン指数」を上回る投資成果を目指します。シニアローンへの投資に際しては、ファンドのサブアドバイザーである Blackstone Liquid Credit Strategies LLC は、ファンドの流動性と価格透明性の維持に努め、投資対象証券を選定し、一般的なローン市場よりもボラティリティが低いと考えるポートフォリオ構築に努めます。また 10%を上限に CLO* にも投資可能となっています。 |
| 管 理 報 酬 | 年 0.70%   |
| 運 用 会 社 | ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・ファンズ・マネジメント・インク<br>運用会社は、ステート・ストリート・インベストメント・マネジメント(State Street Investment Management)の一部門です。State Street Investment Management は 1978 年に SSGA として設立され、米国マサチューセッツ州ボストンに本拠地を置く世界有数の資産運用会社の一つです。  |

|         |  |
|---------|--|
| 名 称     | <b>フランクリン・シニアローン ETF (FLBL)</b>  |
| 運 用 方 針 | 本ファンドは、資産の少なくとも 80%をシニアローンおよびシニアローンへのエクスポージャーを提供する投資を組入れます。  |
| 管 理 報 酬 | 年 0.45%  |
| 運 用 会 社 | フランクリン・アドバイザーズ・インク<br>運用会社は、フランクリン・テンプルトン・インベストメンツ(Franklin Templeton Investments)グループの一員で、このグループの中核運用会社の一つです。グループの親会社である Franklin Resources, Inc. は 1947 年に設立され、ニューヨーク証券取引所に上場し、世界 150 か国以上でサービスを展開するグローバル資産運用会社です。 |

|         |  |
|---------|--|
| 名 称     | <b>ジャナス・ヘンダーソン・B-BBB CLO ETF (JBBB)</b>  |
| 運 用 方 針 | 主に米国の BBB 格の CLO に投資を行う ETF です。投資対象は B から BBB までの格付けの CLO* で、変動金利かつデフォルトリスクが低く、伝統的な債券資産クラスとの相関性が低い、高い利回りの獲得が期待できる証券へのアクセスを提供することを目指しています。<br>※CLO : Collateralized Loan Obligation (ローン担保証券)   |
| 管 理 報 酬 | 年 0.48%  |
| 運 用 会 社 | ジャナス・ヘンダーソン・インベスターーズ・US・エルエルシー<br>運用会社は、グローバル資産運用会社であるジャナス・ヘンダーソン・グループ(Janus Henderson Group plc)傘下の運用会社です。Janus Henderson Group plc は 2017 年、米国のジャナス・キャピタル・グループと英国のヘンダーソン・グローバル・インベスターーズの合併により誕生、ニューヨーク証券取引所に上場し、世界に 25 拠点を構えグローバルな運用体制を構築しています。(2025 年 9 月末現在) |

|         |  |
|---------|--|
| 名 称     | <b>SPDR® SSGA IG パブリック&amp;プライベートクレジット ETF (PRIV)</b>  |
| 運 用 方 針 | 主に投資適格債券(パブリック・クレジット商品とプライベート・クレジット商品の両方を含む)に配分するアクティブ運用ファンドです。<br>幅広い投資適格債券に積極的に配分することで、インカムと並行してリスク調整後リターンの最大化を目指しています。また、アポロ・グローバル・セキュリティーズ・エル・エル・シー(Apollo Global Securities, LLC)が調達するプライベート・クレジット商品に投資する場合があります。 |
| 管 理 報 酬 | 年 0.70%  |
| 運 用 会 社 | ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・ファンズ・マネジメント・インク<br>運用会社は、ステート・ストリート・インベストメント・マネジメント(State Street Investment Management)の一部門です。State Street Investment Managementは1978年にSSGAとして設立され、米国マサチューセッツ州ボストンに本拠地を置く世界有数の資産運用会社の一つです。    |

※投資対象ファンドは、それらの資産規模や市況動向により構成比率が変わります。また委託会社の判断によって追加・変更される場合があります。